
ハローウルマのポエム 2 「連載」

ハローウルマ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ハローウルマのポエム2「連載」

【Nコード】

N7240I

【作者名】

ハローウルマ

【あらすじ】

この連載ポエムは沖縄の詩を元に、短歌風と普通ポエムで詠みました。元詩は載せてませんのでご了承ください。

ハローウルマポエム集「<http://ncode.syosetu.com/n1569e/>」には、いっぱいポエムがあるよ。

瞳に夜露が

今日も 待ちわびる

待ちぼうけで 暮れる

暮れた 山並みの

月が 滲む

蛇足 - 月が滲んで見えるのは涙のせいです

普通詠み

今日も来ないじゃん もう月が出てきたよ

逢いに行きたいよ でも来るなと言うし 私はあなたのなんなの

良いさ友達で だけど一番好きだと言ったよね

一番は最後の 教えて

ほら月が山に隠れちゃう もう帰るよ

でも帰れないよ へんに道が歪んでるから

涙のせいじゃないよ 夜露が瞳にかかっただけなの

元歌の詠み人 - よしやつる。 恋人を待ち焦がれながら、 山へ沈む

月へ向かって詠んだ琉歌らしいです。

瞳に夜露が（後書き）

沖縄には音が、8、8、8、6で詠まれる、琉歌、があります。短歌と似た感じとおもえば良いでしょう。音が基本で、ちゅうさん、の場合、ちゅ、で一音です。

あなたしだい

「現代ポエム」

どこへ行くの 着いてくよ

初めて誘われたけど決めてるの きょうはお家に帰らない あなた
が望むなら、ね

うん、遊びでもかまわない でもさ、信じてるから

あなたが子猫を拾って飼ってるの見ちゃったもん
子猫になりたいね 犬でも良いよ

その胸でひとときでも安らげたら、さ

私は生きてゆける勇気が出ると思う

だから お願い あなたの好きなように私を変えて

知らない世界でも あなたの後ろから着いてゆくよ

「琉歌ふう」

キスだけで 帰る？

えっちを 求めるの

初めての デートは

あなたしだい

元歌（詠み人…不詳）沖縄のかたならよくご存知と思います。

織物を浅地にでも紺地でも染めるように、わたしを貴方の思い通

りにして欲しいと詠ってます。自分を白地という表現は無垢だとか、そんなイメージです。現代なら直接的に詠むでしょう。心では思ってたりにするはず。

琉歌には決まりごとなどありませんが、まずは現代短歌のように自由に詠うことから親しんでくれたら嬉しいです。

あなたしだい（後書き）

琉歌は8、8、8、6音で読まれる短歌ふうの定型詩です。聞いたことはあるはずの、ちゅら海、の場合、ちゅ、で一音になります。

きみとなら宇宙までも

普通ポエム

寒いね

きみの言葉はあたたかかった
だから歩いて行けるのさ

遠いよ

きみの瞳はきらめいていた
だから諦めないで行けるのさ

疲れたの

きみの心はあたたかかった
だから行くのさきみと二人

夢じゃない幸せの明日を求めて
一緒に行こう宇宙のはてまでも

琉歌ふうポエム

こんな 山道も

君となら 行ける

永久に もつと続け
宇宙の 果てへ

詠み人ー（不詳）ヌファの石くぶり、という有名な詩です。
石くぶり - 狭い坂道で石ころだらけ、山道を想像してください

ヌファ - 旧地名（沖縄県本部町伊野波）海洋博公園のところです。
沖縄には音が、8 8 8 6で詠まれる、琉歌、があります。
短歌と似た感じとおもえば良いでしょう。音が基本で、ちゅらさん、
の場合、ちゅ、で一音です。

会いたいから

いつでも会いたいよ、メールだけじゃつまらないし
いつも友達と一緒にだね、たまには二人だけでもいいじゃない
きみの住む町は遙か山の向こう、一人ではめったに来れないとわか
ってるけどさ

友達は大切だよ、それならあの山をどこか押し退けてよ
せめてきみの住む町の風を感じたいの

「琉歌ふう」

友達思いさ、そんな君が好き
でも今日は邪魔だ、みんな失せろ

恋人の取り巻きがうつとうしくなるときもある。8音も5'3に
分けるなどこまかな規則がありますが気にしないほうが良い。琉歌
に8886でないのもあります

元歌ー詠み人 - おんななベーー恩納村出身。有名な方です。当村
にある恩納岳を押し退けて、好きな男に会いたい、と詠んでいます。

沖縄のことば

さとう（里） - 女性から男性を詠む代名詞。さとうめー、さとうぬ
し、などとも詠む。男性から女性は、んぞ、です。

会いたいから（後書き）

沖繩には音が、8、8、8、6で詠まれる、琉歌、があります。短歌と似た感じとおもえば良いでしょう。音が基本で、ちゅら海、の場合、ちゅ、で一音です。

最終回、です。

事情があり、すべて紹介できませんので、豪華三本立てです。

？春は野も山も、花が咲きそろつ。いろいろな花の、麗しさよ。

朝夕水をやり、かわいがつた梅よ。花の咲くときは、いつのことか。

山奥の花も、じきが来ると咲く。いつか花開く、いとし梅よ。

朝夕水をやり可愛がつた梅の。初咲きの花は、愛の香り。

？梅の花心、梅の葉が知らぬ

思い残すのは、梅の果肉

元歌には及びませんし、ちょっと拙いんです

最後に元歌なしの自作品。

うりずんの花が、匂い誇りあい

みやらびは思い、こち（東風）に乗せる

ここまでおつきあいありがとうございます。やはり、自由に詠みたいです。それで、歌詞ふうにポエム創作を始めました。連載というかたちになると思います。縁がございましたら、またお会いしましょう。

ハローウルマ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7240i/>

ハローウルマのポエム2「連載」

2010年10月8日12時02分発行